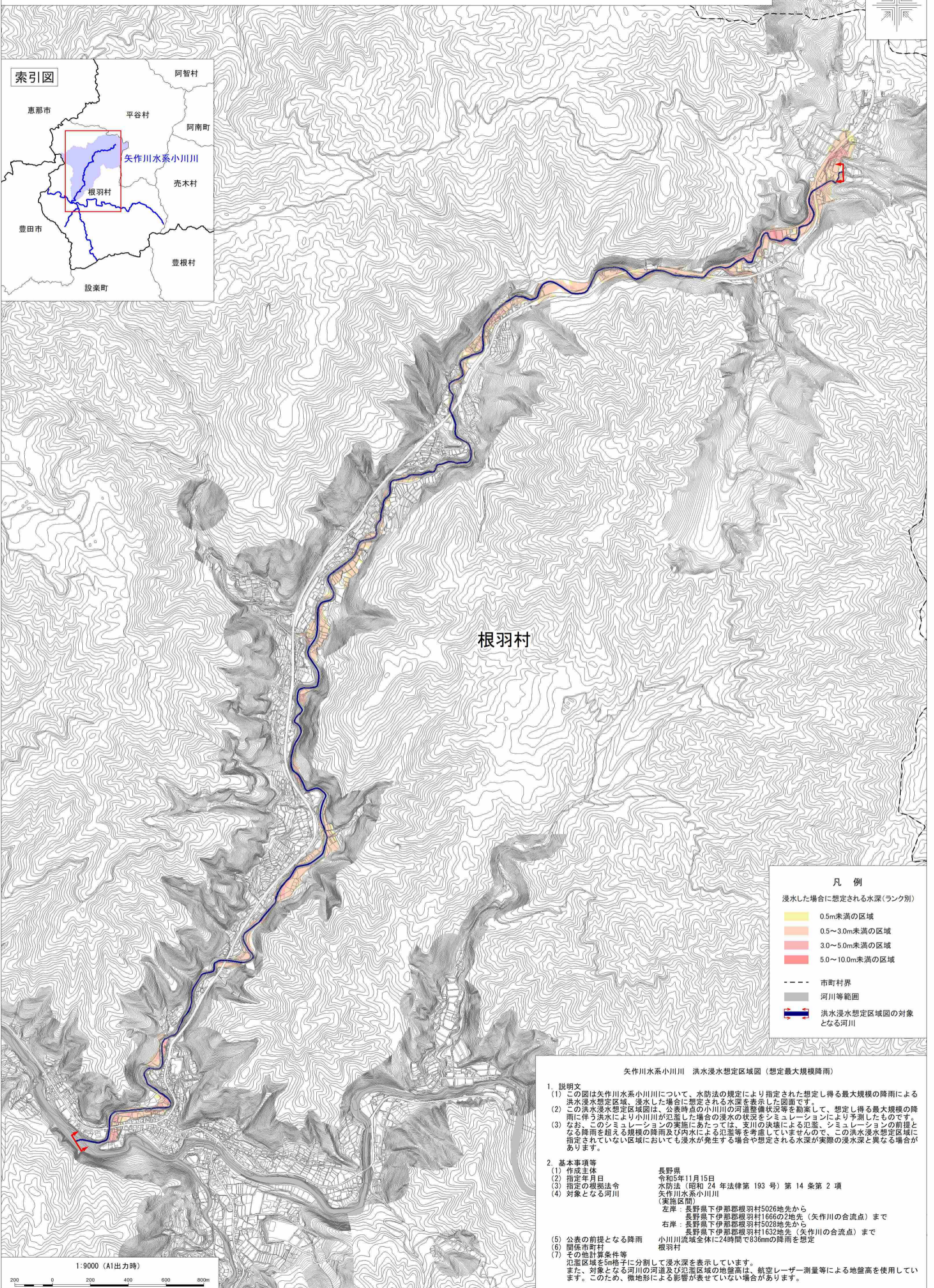


矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市町村界
	河川等範囲
	洪水浸水想定区域図の対象となる河川

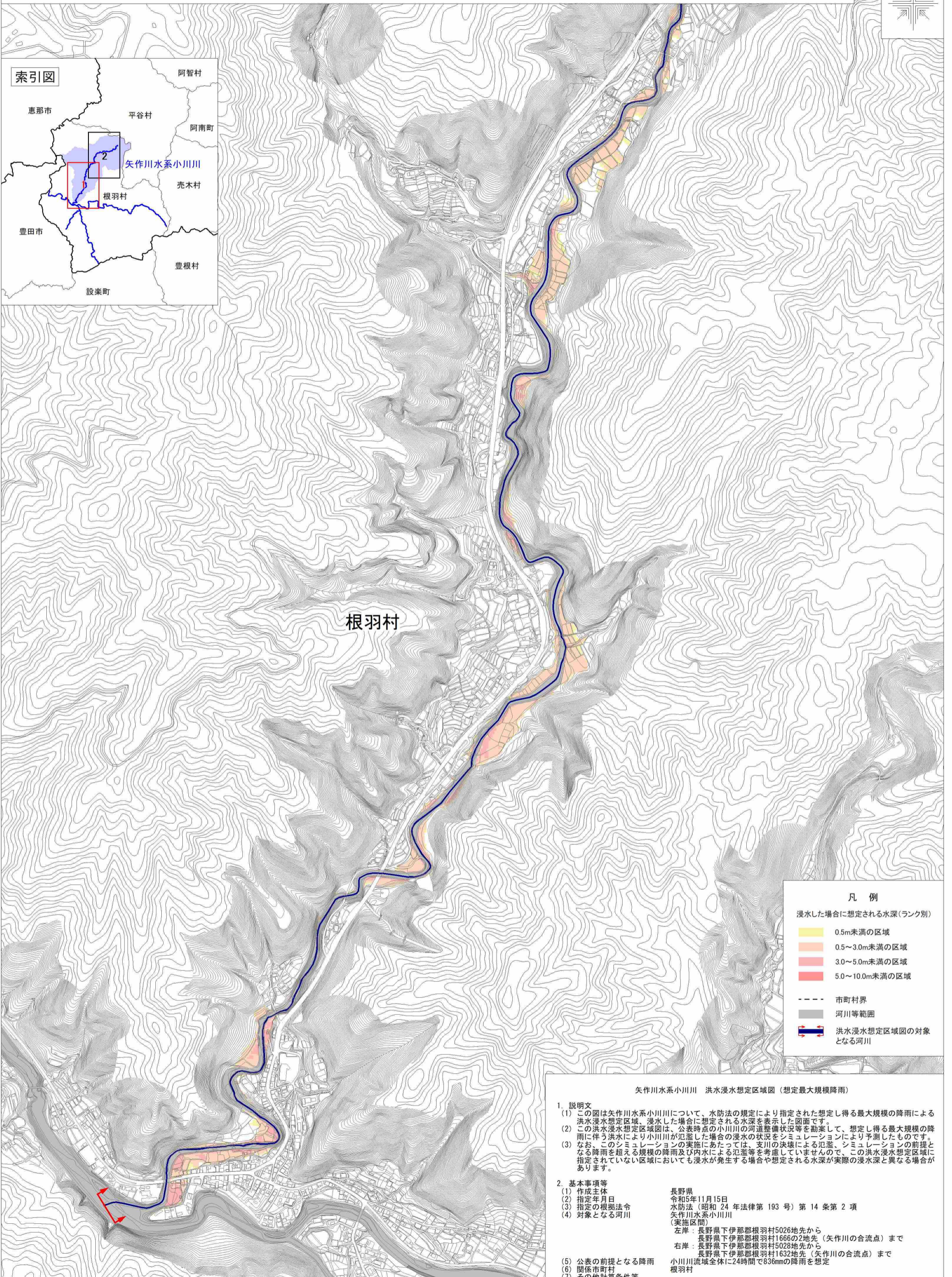
矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

1. 説明文
(1) この図は矢作川水系小川川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の小川川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小川川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 長野県
(2) 指定年月日 令和5年11月15日
(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(4) 対象となる河川 矢作川水系小川川(実施区間)
左岸: 長野県下伊那郡根羽村5026地先から
長野県下伊那郡根羽村1666の2地先(矢作川の合流点)まで
右岸: 長野県下伊那郡根羽村5028地先から
長野県下伊那郡根羽村1632地先(矢作川の合流点)まで
(5) 公表の前提となる降雨 小川川流域全体に24時間で836mmの降雨を想定
(6) 関係市町村 根羽村
(7) その他計算条件等
氾濫区域を5m格子に分割して浸水深を表示しています。
また、対象となる河川の河道及び氾濫区域の地盤高は、航空レーザー測量等による地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R5JHs127)

矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨) 1/2



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市町村界
	河川等範囲
	洪水浸水想定区域図の対象となる河川

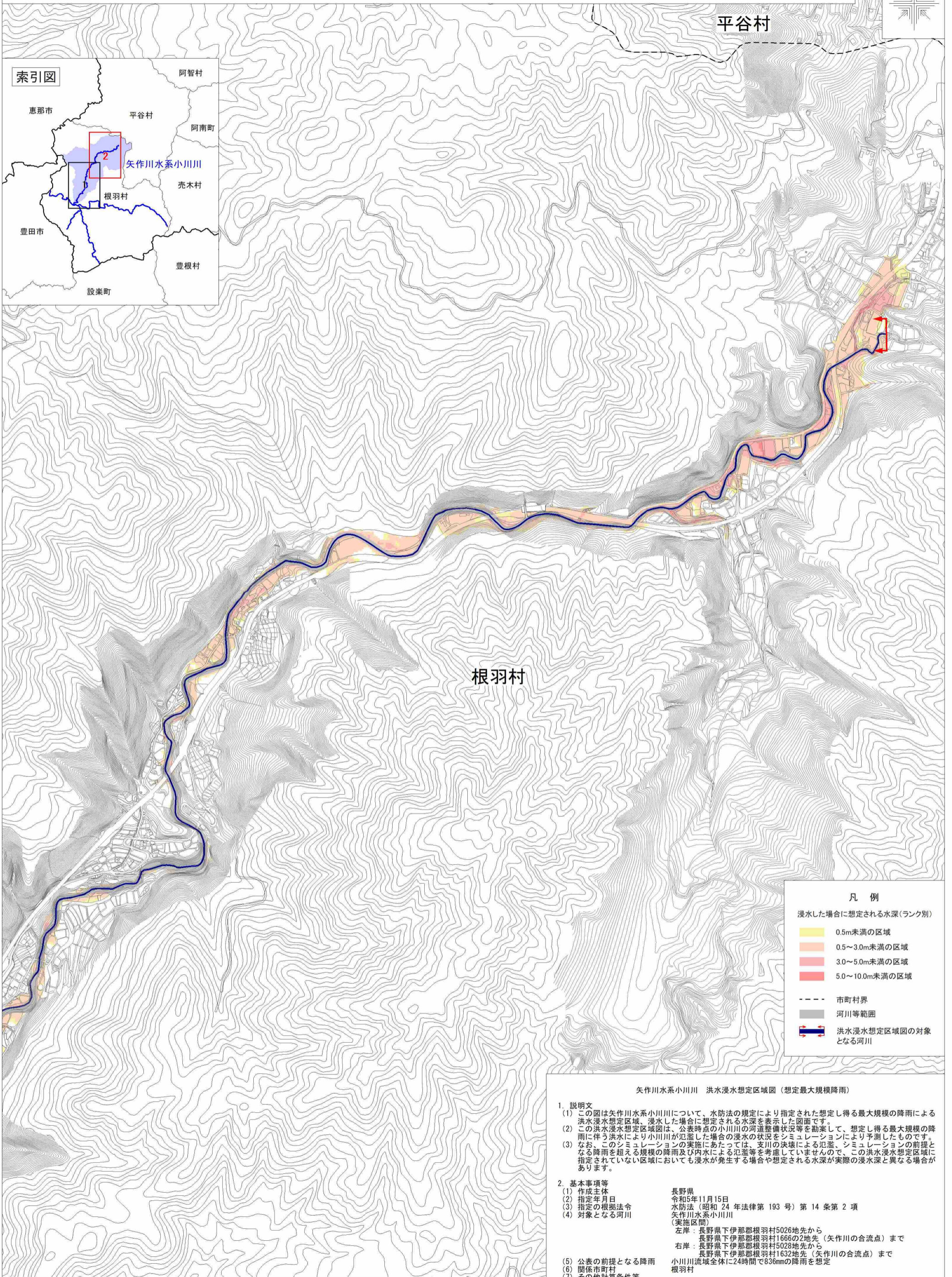
矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

1. 説明文
(1) この図は矢作川水系小川川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の小川川の河道整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小川川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 長野県
(2) 指定年月日 令和5年11月15日
(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(4) 対象となる河川 矢作川水系小川川(実施区間)
左岸: 長野県下伊那郡根羽村5026地先から
長野県下伊那郡根羽村1666の2地先(矢作川の合流点)まで
右岸: 長野県下伊那郡根羽村5028地先から
長野県下伊那郡根羽村1632地先(矢作川の合流点)まで
(5) 公表の前提となる降雨 小川川流域全体に24時間で836mmの降雨を想定
(6) 関係市町村 根羽村
(7) その他計算条件等
氾濫区域を5m格子に分割して浸水深を表示しています。
また、対象となる河川の河道及び氾濫区域の地盤高は、航空レーザー測量等による地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R5JHs127)

矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨) 2/2



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市町村界
	河川等範囲
	洪水浸水想定区域図の対象となる河川

矢作川水系小川川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

1. 説明文
(1) この図は矢作川水系小川川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の小川川の河道整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小川川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 長野県
(2) 指定年月日 令和5年11月15日
(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(4) 対象となる河川 矢作川水系小川川(実施区間)
左岸: 長野県下伊那郡根羽村5026地先から
長野県下伊那郡根羽村1666の2地先(矢作川の合流点)まで
右岸: 長野県下伊那郡根羽村5028地先から
長野県下伊那郡根羽村1632地先(矢作川の合流点)まで
(5) 公表の前提となる降雨 小川川流域全体に24時間で836mmの降雨を想定
(6) 関係市町村 根羽村
(7) その他計算条件等 浸水区域を5m格子に分割して浸水深を表示しています。
また、対象となる河川の河道及び氾濫区域の地盤高は、航空レーザー測量等による地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

1:5000 (A1出力時)
200 0 200 400 600 800m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R5JHs 127)